

GIGAスクール通信 vol.43

令和7年度から、本市の全小・中学校で、文部科学省指定による研究開発学校「情報活用能力の育成」のカリキュラムの研究が新たに始まり、垂水市のGIGAスクール構想は、次のステージに入りました。ここでは、市民の皆様へ、その取組の様子を紹介することで、本市の教育活動に、より親しみをもっていただければと思います。

『遠隔合同授業』で、お互いの考えを交流

9月5日、市内の小学校5校で遠隔合同授業を行いました。今回は、中・高学年を交えた活動で、一人一台端末を活用した交流学习です。学習タイトルを『アンケート調査／目指せオンリーワン』と設定し、「全員に同じ質問をして、『はい』という回答がたった1人になるような質問を考える」という課題に対して、各小学校から以下の質問が提出されました。

- ・日本を出て海外に行ったことがある人
- ・夏休み中にテレビに映った人
- ・夏休み中に中部地方に行った人 などの計5問

このうち、『はい』と回答したのが1人だけであったのは、5問中2問でした。授業後は「友だちの思いや考えを想像でき、同じ中学校に通うので、仲良くなってよかったです」などの感想もあり、他校の児童とのよりよい関係性を築ききっかけにもつながる機会となりました。



▲ 遠隔合同授業に取り組む児童の様子

各小・中学校の取組を紹介

『遠隔合同授業』で、子どもたちにとって魅力的な授業へ（牛根小学校）

本校は、子どもたちが多様な考えにふれ、学習への深い理解と豊かな人間形成につながるように、他校とオンラインでつなぐ『遠隔合同授業』に力を入れています。

○『遠隔合同授業』で、桜島噴火に備えた防災授業

本校は、協和小学校・松ヶ崎小学校と合同で、防災教育の充実に取り組んでいます。1学期は、私たちにとって身近な桜島の噴火を題材に、防災授業を実施しました。火山による災害について映像を視聴した後、日頃から備えることや避難時の注意点などについての考えを3校で交流しました。児童は、「2校の友だちの意見を聞いて、『なるほど』と思いました」などの感想を生き生きと発表していました。

○『遠隔合同授業』で、人間関係の広がり

本校の転入生が在籍していた他市の学校と、オンラインで交流する授業を設定しました。みんなわくわくしながら参加しました。自己紹介と学校のよさなどを互いに紹介して親睦を深め、表現力を磨きました。このように、『遠隔合同授業』の取組は、子どもたちの豊かな学びと健やかな成長につながります。今後も、子どもたちにとって魅力ある授業となるよう工夫してまいります。



▲ 防災授業の様子



▲ オンライン交流の様子

【表3】学校教育課の重点施策の評価と外部評価委員の点検・評価 ※推進状況など詳細は、HP などからご確認ください。

重点施策	主な実践項目	評価	外部評価委員の点検・評価（一部）
3 豊かな心と健やかな体を育む教育の推進	1 心の教育の充実	3.0	不登校やいじめの認知に対して支援員を配置し見届けるなど問題解決に向けて取り組まれている。小規模校の児童が中学校で苦勞することが多いことや地域的な事情も多々ある中、校内教育支援センターを開設していることを評価する。今後も積極的な取組を行い、リモート授業などにも力を入れていただきたい。
	2 心に届く生徒指導の充実		
	3 人権教育の推進		
	4 体力・運動能力の向上と健康教育の充実		
4 信頼される学校づくりの推進	1 開かれた学校経営の充実	3.0	各学校の様子を様々なメディアで見かけることが多く、開かれた学校づくりについて、積極的な活動など特出した取組が行われており、第三者からも評価されている。全国的に学校の不祥事が多発している中、子どもの一生に影響を与えることを重視し、指導を徹底していただくとともに、継続的な研修をお願いする。
	2 教職員の資質向上		
	3 服務規律の厳正確保		

【表4】社会教育課の重点施策の評価と外部評価委員の点検・評価 ※推進状況など詳細は、HP などからご確認ください。

重点施策	主な実践項目	評価	外部評価委員の点検・評価（一部）
1 生涯学習の推進	1 推進体制の確立と情報提供の充実	4.0	住民の学習ニーズに対応するために協議を行うなど『地区公民館の活性化』に尽力されており、さらに公民館活動においては、人と人との繋がりが増えて、元気をもらう人が多いと思う。様々な講座の開設や幅広い年齢の方々が楽しめる講座を提供されていることから、生涯学習講座は成功していると評価する。
	2 学習機会の充実		
	3 学習基盤の整備		
2 社会教育の充実	1 社会教育団体の育成強化と活性化	3.0	家庭教育学級での各学校の特色を生かした取組が行われており、出前講座も人気の講座が増え、昨年より参加者が増加したことは評価する。少子化で活動に盛り上がり欠けることもある中、様々なイベントを企画し、老若男女が集い・学び・楽しめる、時代に合った社会教育がなされている。地域の行事への参加に偏りがみられることから、家庭教育の在り方、子どもを取りまく環境がよりよいものとなるよう活性化につなげていただきたい。
	2 家庭教育・成人教育の充実		
	3 青少年健全育成の充実		
	4 人権教育の充実		
3 文化の振興と文化財保護の充実	1 文化活動の促進	4.0	広報誌などで広報がなされており、市民の方々も毎年楽しみにされているイベントも多く、地元の偉人を顕彰する事業が継続され、多くの来場者の実績を続けていることなど、次世代へつなげる振興と保護に努めている。ブックスタート事業は、本に触れる良い機会であり、とてもありがたい取組であることから、今後もぜひ続けていただきたい。文化の振興などさらに推進し、垂水市の文化的なよさを発信してほしい。
	2 文化財の保存・活用・顕彰		
	3 市立図書館の利用・促進		
4 スポーツ活動の推進	1 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進	3.0	市民スポーツフェスティバルは、多くの市民の参加や市内事業者で働く海外の方などが参加し、交流がなされており、参加者から高い評価を得ている。垂水の子どもの活躍を誇りに思う中、少年団等の活動においては、大会出場補助金への周知がなされており、これからますますの推進や活躍の場も大きく広がると期待する。『テニスのまち垂水』と胸を張って言える施設となるように一層の改修に取組むとともに団体で盛り上がったフェンシング競技について、クラブ活動など継続してほしい。
	2 体育施設の整備充実と有効活用		
	3 スポーツ団体の育成		